

磐城時報

日一十二
編輯部 印刷部 印刷所 發行所
印刷部 印刷所 發行所
印刷部 印刷所 發行所

平小鐵道の運命

將に風前の灯

地方民の奮起を望む

平小鐵道問題は既報の如く平市會に於て路線の選定は鐵道省の決定に一任する條件で工事促進の陳情をなす事を決議し野崎、連沼、正副議長等七名の委員が十八日東京鐵道省に平市會の決議に基き陳情し歸途縣廳を訪れ知事にも陳情し二十日夜歸平したが陳情の結果につき左の如く語る、

平小鐵道問題は既報の如く平市會に於て路線の選定は鐵道省の決定に一任する條件で工事促進の陳情をなす事を決議し野崎、連沼、正副議長等七名の委員が十八日東京鐵道省に平市會の決議に基き陳情し歸途縣廳を訪れ知事にも陳情し二十日夜歸平したが陳情の結果につき左の如く語る、

上海激戦の華

清野君名譽の戦死

劍道四段の強者

平市田町生れ好間村北好間八(元)さんは附近に住んで居る長兄善三郎(四三)と同居して居る、ふくさんは語る、

水道起債

今月末認可か
後(一)君長女(三)小名濱町水道並に魚市場の後方針を變更して一組合

の建設計画は全く成り起債として百二十一名の機船底よつて轉業せしめる方針で、認可申請中であるが魚市場起債五萬九千圓は既に内務省を通過大蔵省に廻付され、水道起債四十八萬圓も時局柄憂慮されてゐるが商港第一期工事も本年度に完成

遺靈通過

阿部兵曹長の遺靈通過
上海空襲の華と散つた海軍航空兵曹長相馬郡機部村阿部利雄君の遺靈は二十三日午後一時二十五分平驛を通過する

平清潔法

平市の秋期清潔法は雨天のため延期中の處左の如く執行する事になつた

廢止善後策

機船底曳網は農林省に於て漸次廢止せしめる方針をとり、漸次來同方針で制限して來たが二十三日午前九時がら小名濱町水産試験場に於て之が打合會を開き協議する事になつた、農林省から細野技手が出席、廢止に關する對策としての整理水産組合の樹立について打合せるが整理水産組合は各分部別に設立する豫定だつたがそ

漁村銃後助成費

本縣に三千九百圓

具體的計劃決る

事變に伴ふ漁村の銃後應急ふ事になつたが二十一日の助成費として農林省から三出署日には猪狩警部が全署千九百九十九圓が交付され、後銃劍術の練習を行つた

怪しい振舞

人妻に
市内平窪字曲田九六土木請負業荻野吉之助(四〇)は平

平公會堂の補助

可能性充分
平市公會堂建築費に縣費補助を申請する事既報の如くは一般農民に警告を促して

内郷武道大會

武徳會内郷分會では二十四日午前九時から武道大會を舉行、三十一日には磐城炭礦武徳會で會社關係者で行

軍事教練

平署員
平署署では現下非常時局地方の稲作は先月下旬から豊作を豫想されてゐる石城豊間村柳町生れ漁夫渡邊甚

乾燥警告

豊間の窃盜犯
豊間村柳町生れ漁夫渡邊甚(十八)は八日午前二時頃

讀者の領分

「天聲」欄開放
愛讀者各位の欄として「天聲」欄を設けます、左の如くドシ、御投書下さい

好間第二小學生

銃後の美談
支那事變勃發と共に銃後の後援は燎原の火の如く、市を一村を熱血に湧き立たせ、数々の美談を生んで居るが、こゝにも見逃せぬ銃後の赤誠美談一つ……

豊間の窃盜犯

豊間の窃盜犯
豊間村柳町生れ漁夫渡邊甚(十八)は八日午前二時頃

乾燥警告

乾燥警告
豊作を豫想されてゐる石城豊間村柳町生れ漁夫渡邊甚

軍事教練

軍事教練
平署署では現下非常時局地方の稲作は先月下旬から

内郷武道大會

内郷武道大會
武徳會内郷分會では二十四日午前九時から武道大會を

遺靈通過

遺靈通過
阿部兵曹長の遺靈通過、上海空襲の華と散つた海軍航空兵

上海激戦の華

上海激戦の華
清野君名譽の戦死、劍道四段の強者、平市田町生れ好間村北好間八(元)さんは附近に住んで居る長兄善三郎(四三)と同居して居る、ふくさんは語る、

豊間村柳町生れ漁夫渡邊甚(十八)は八日午前二時頃、江名町中作吉田金作氏の漁民も非常に感激してゐる

